



新政会
坂井 英明
議員

中心市街地活性化基本計画について

質問 計画の認定期間を終え、今後のまちづくりについて伺う。

答弁 計画は、中心市街地への機能集積、街なか居住の推進、市民活動の活性化、賑わいの創出を目指したもので、概ね計画どおり事業の推進が図られたと考えますが、総合的には道半ばという状況です。商業機能のあり方については、中心部における事業の維持が重要であり、郊外店との共存共栄が重要になってくると思います。今後は市民の声を十分に聞き、市独自の計画を作成したいと考えています。

再生可能エネルギーについて

質問 今後の活用・導入について伺う。

答弁 メガソーラー発電のほか、風力、バイオマスの利用などの事業化の可能性について調査を進めています。また、地元の企業自ら

が事業参入できるきっかけづくりを進めており、地元経済に波及効果のある導入推進を行っていきまします。中でも風力発電については、誘致を進めるべく取り組んでいます。

パークゴルフ場の運営について

質問 来場者の予測、また、他の施設・団体との連携について伺う。

答弁 市内の潜在パークゴルフ人口は、各種統計データを基に約4千人と推定され、来場者は年間3万4,810人と予測しています。また、パークゴルフ協会とは公式大会の誘致、初心者指導などで、滝川ふれ愛の里とは大会時の表彰式、入浴とのセット料金、昼食提供、宿泊などでの連携を考えています。

質問 既存のパークゴルフ場は集約していくとの計画だが、既存の場所で開催している市民を切り捨てることにならないのか。

答弁 既存のパークゴルフ場については、利用状況、管理体制も踏まえ、利用者・団体の皆さんからの意見も伺う中で検討していきたいと考えています。



市民クラブ
木下八重子
議員

江部乙支所機能の充実について

質問 江部乙地区の振興と活性化を推進するためには、支所機能の充実が必要と考えるが市長の考えを伺う。

答弁 江部乙地区の人口の減少に伴い、事務取扱件数の減少に加え、事務のOA化や指定管理者制度の導入などで職員の削減を行いながらも、支所機能を維持するために必要な体制をとってきました。今後においても、地区住民の皆さんにご不便をかけないよう体制を検討していきたいと考えています。

丸加高原健康の郷の位置付けについて

質問 伝習館ほか2館については、7月から民間事業者を公募することだが、どのような事業者の活用があるのか伺う。

答弁 事業の継続性、持続性を重視し、丸加高原の自然環境に合致した地域振興につながる事業や利

用方法であり、施設を適正に維持管理するとともに有効に活用していただける方を幅広く募りたいと考えています。

国際田園都市実現に向けて

質問 江部乙地区には豊かな自然と農村景観があり、著名な文化人もいる。市長が目指す「世界に誇れる国際田園都市」を実現できるステージは江部乙地区において他にはないと言えるのではないかと市長の考えを伺う。

答弁 江部乙地区は日本国内のみならず、世界に向けて情報発信できる資源を多数持ち合わせた可能性の高い地域だと認識しており、引き続き、官民一体となって取り組んでいきたいと考えています。

公営住宅の建て替えについて

質問 江部乙江南団地の建て替えを前倒しする考えはないのか伺う。

答弁 公営住宅の建て替えは、建設年度の古い団地から順次進めています。早期建て替えを図るために、一戸当たりの単価を下げるなどの検討や団地の統廃合を含め、現在計画の見直しを行っています。